

# 中小実運送事業者の課題

## ～トラックドライバーの教育研修～

2008.11.14

川崎陸送株式会社

取締役社長 樋口 恵一

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*

# 川崎陸送株式会社

創業84年

- 運輸・倉庫・通関業・不動産賃貸業
- 年商 150億円(単独)
- 事業所数 全国25ヶ所
- 倉庫所管面積 約11,900坪+8,000坪
- 従業員数 481名(08.10.1現在)  
事務196 現業131 乗務154

(事務職には現場事務を含む)

契約社員 事務51 現業70 乗務84 計205名  
その他アルバイト・パート 152名 派遣31名



2008.11.14

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*



昭和30年代  
のトレーラー

2008.11.14

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*

## 倉庫での保管



## 流通加工

検品・ラベル貼り・組立・ギフト詰め合わせ



## ユーザーへの試薬発送

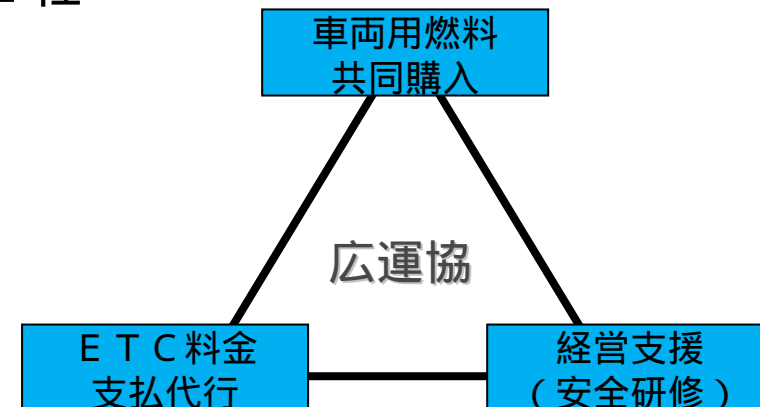
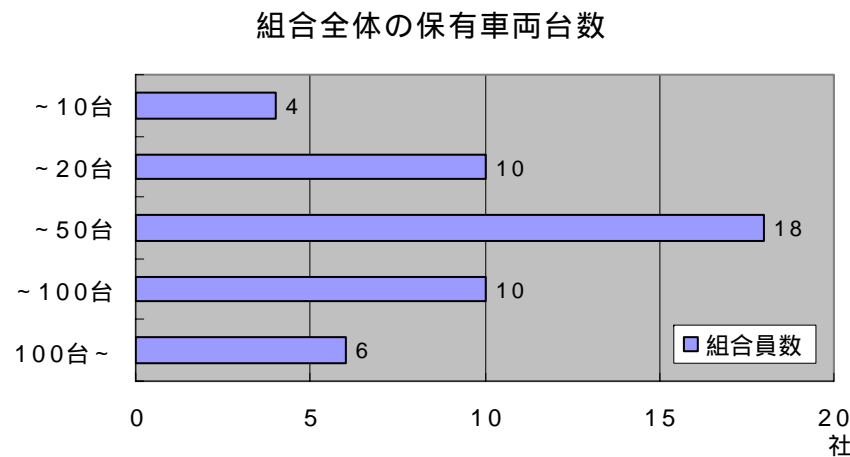
2008.11.14

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*

# 組合員のための組合運営を目指しています！



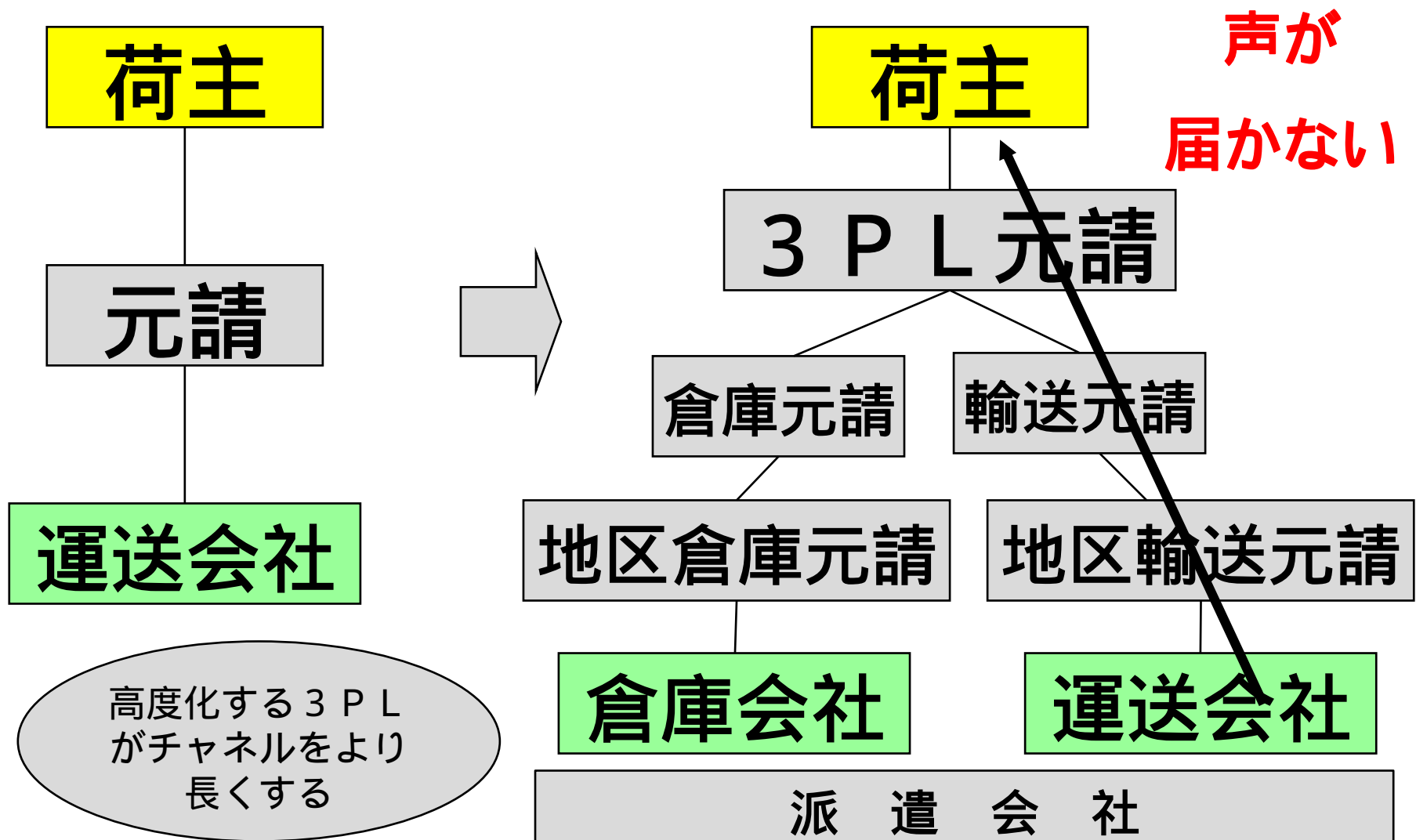
- ◇ 名称：広域運送事業協同組合（略称：広運協）
- ◇ 所在地：東京都港区新橋
- ◇ 設立：平成9年11月10日
- ◇ 主な事業：ETC料金支払代行・車両用燃料共同購入
- ◇ 組合員数：48社（平成20年8月現在）
  - 東京都12社 神奈川県8社 千葉県6社 埼玉県7社
  - 茨城県2社 山梨県2社 京都府3社 大阪府1社 長野県2社
  - 山口県1社 愛知県2社 三重県2社

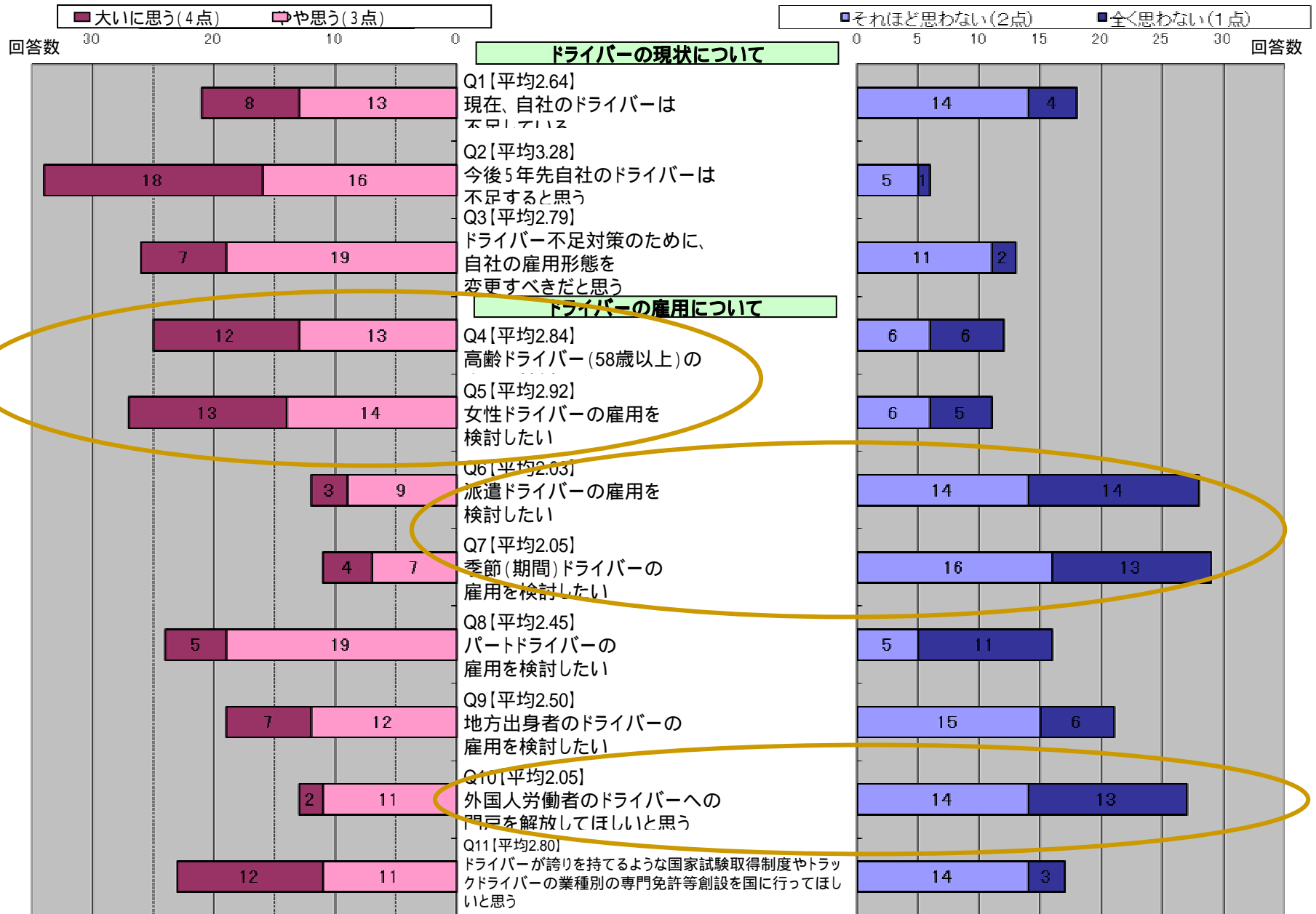


# 遠くなる荷主と実輸送の関係 ( 3 P L のジレンマ )



より長くなる物流サービスの流通チャネル





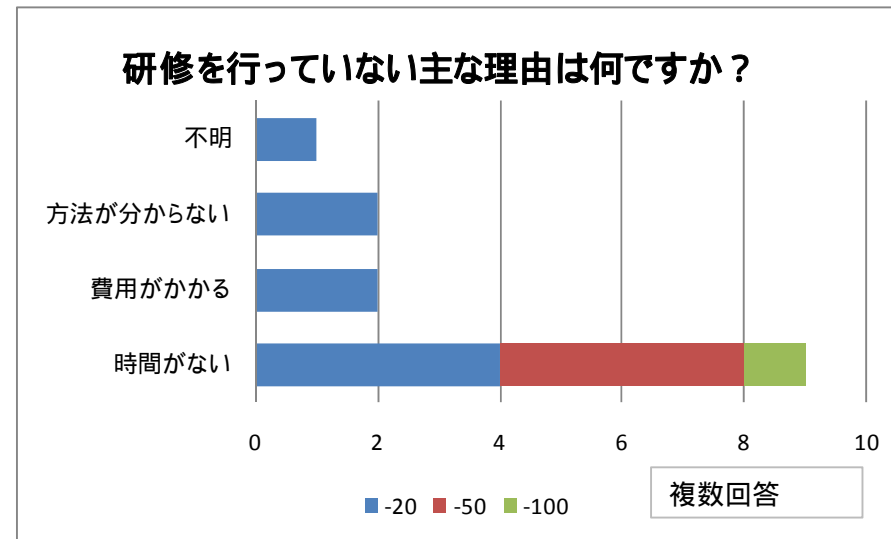
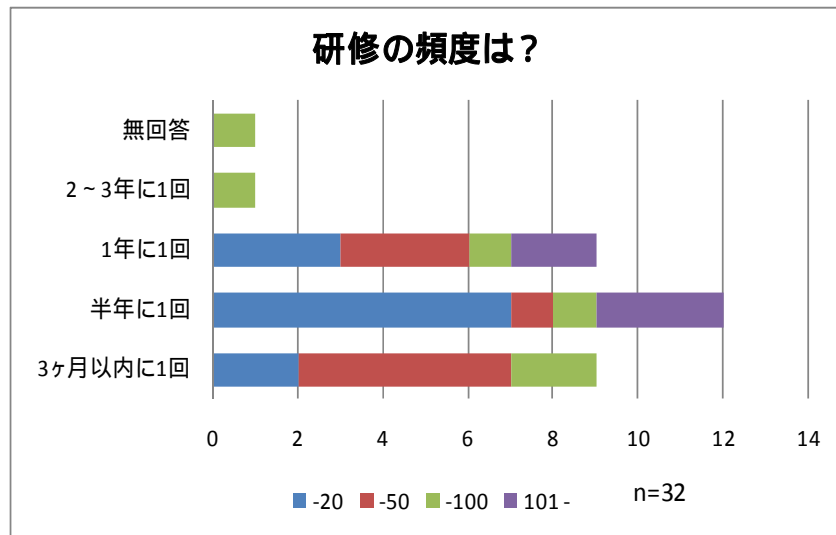
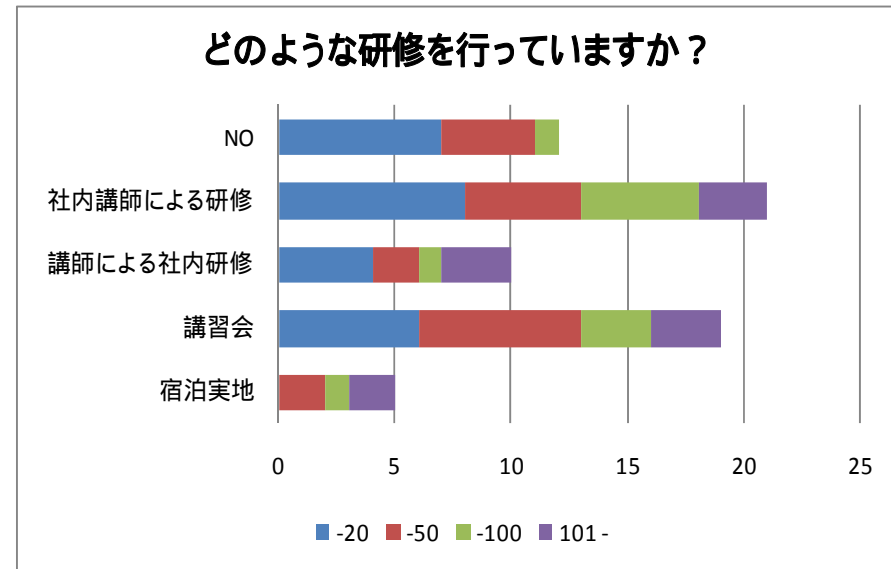
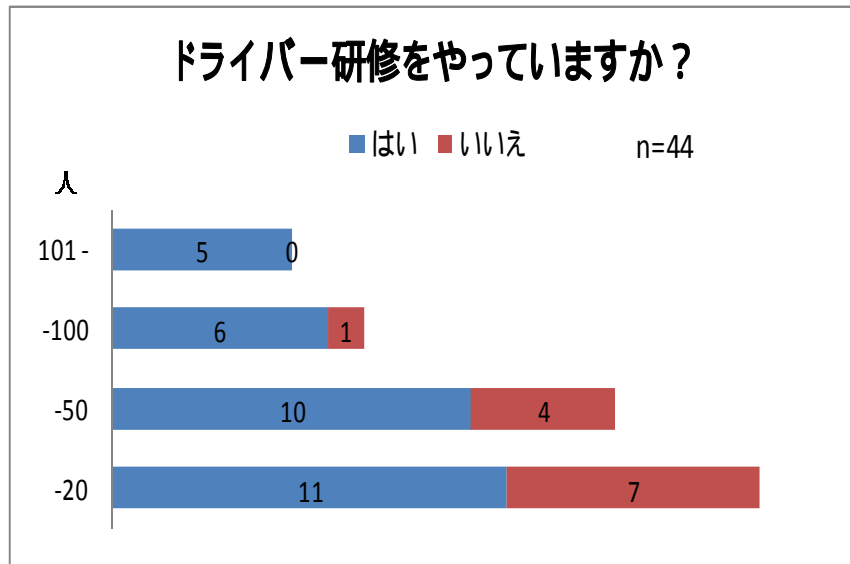
2008.5 広域運送事業協同組合会員アンケート

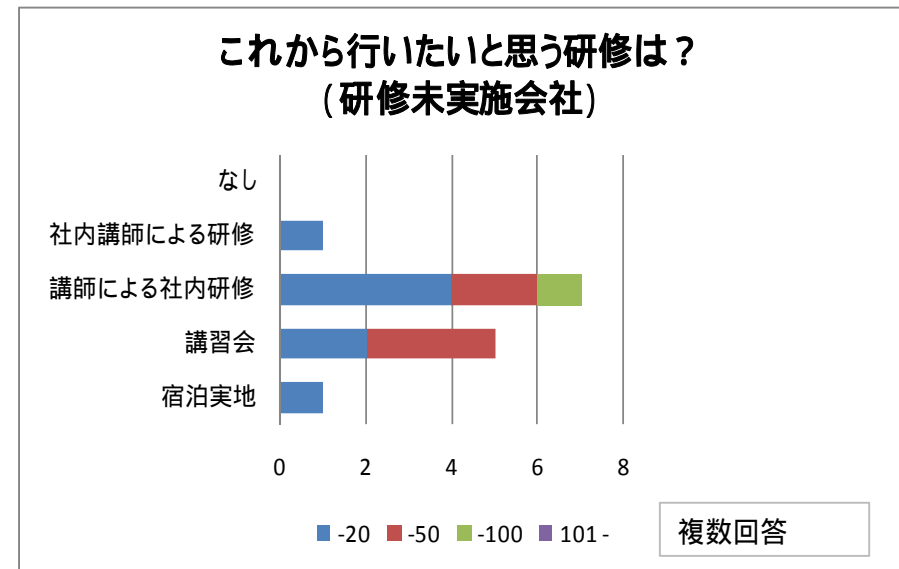
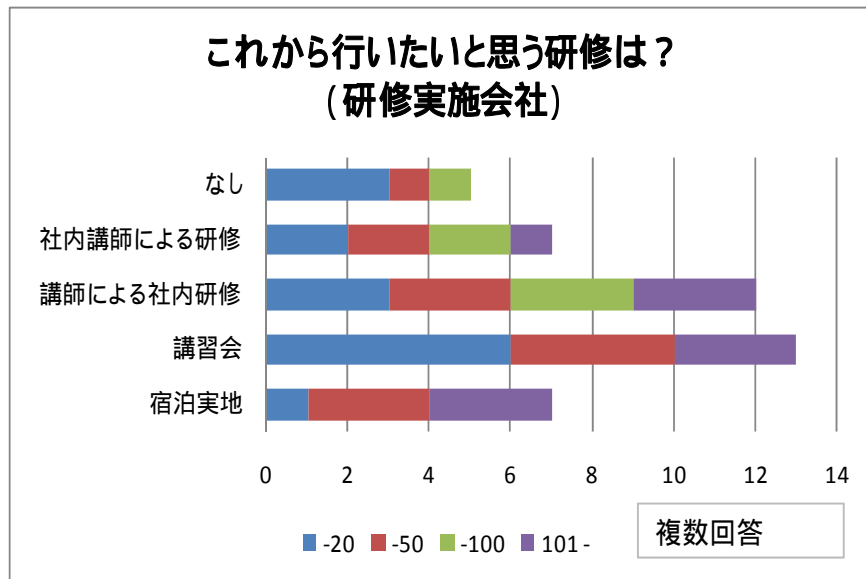
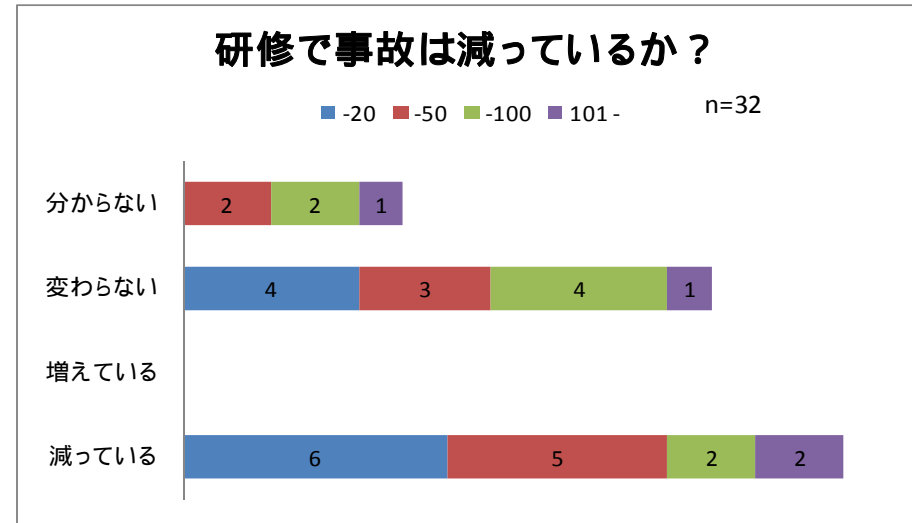
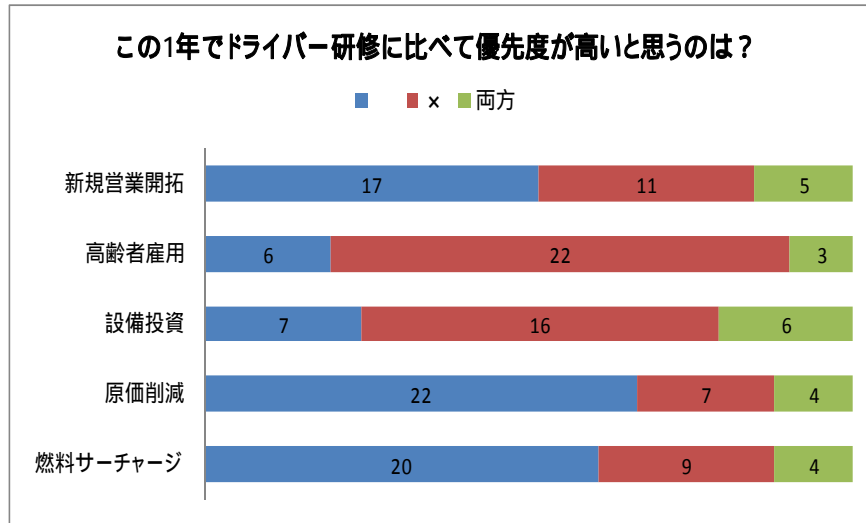
2008.11.14

Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.

7

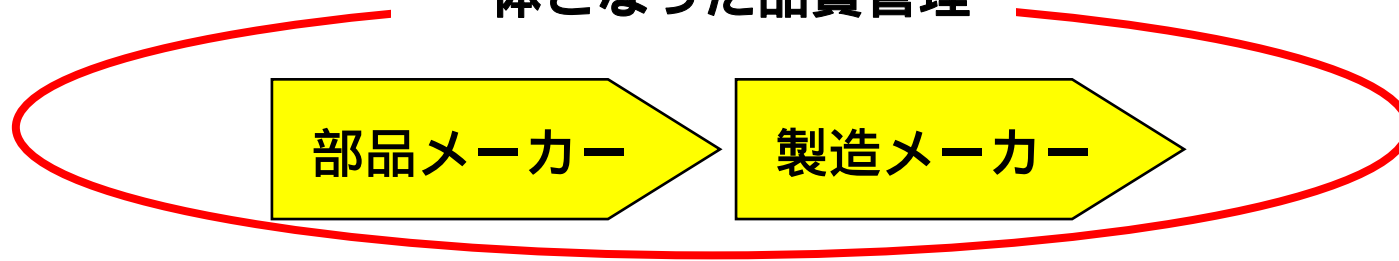






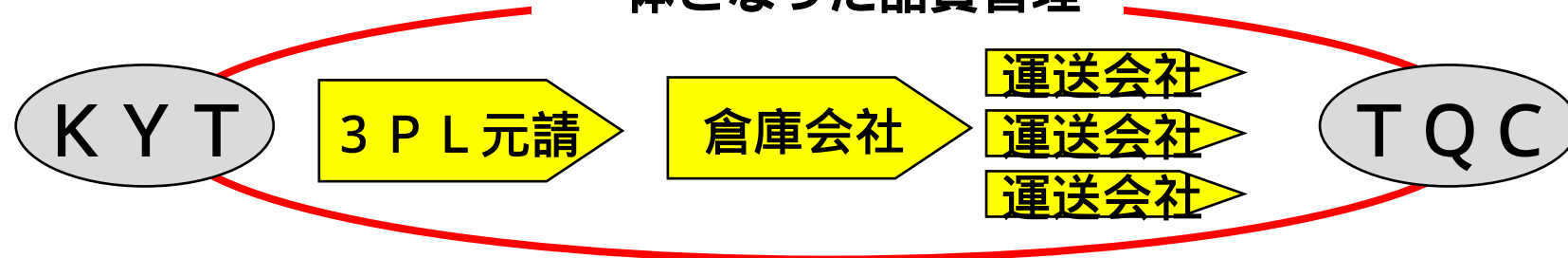
## 工場と同じような品質管理が必要

一体となった品質管理



運行管理者・整備管理者・配車・運転手  
= 中小零細運送会社は全て社長が兼務

一体となった品質管理



モノの流れ全体にわたった協力が出来ないか？

# 管理が出来る経営規模に



今の運送会社に求められていること

コンプライアンス

従業員教育

安定供給

一定の経営規模が必要

最低保有台数 5 両は適正か？（50 台～100 台は必要？）

実輸送業者の統合と個人トラック制度の導入？？？

A T A や個人タクシーのような  
個人経営への教育・サポートが必要

# 業務に応じた独自の資格認定制度を！



同じトラックでも、仕事の内容は千差万別

牛乳配送・アパレルの配送・巻き取り紙の輸送



乗務職の能力評価基準がない

国が認定制度を作るとしても、複雑になる



協同組合の  
認定制度

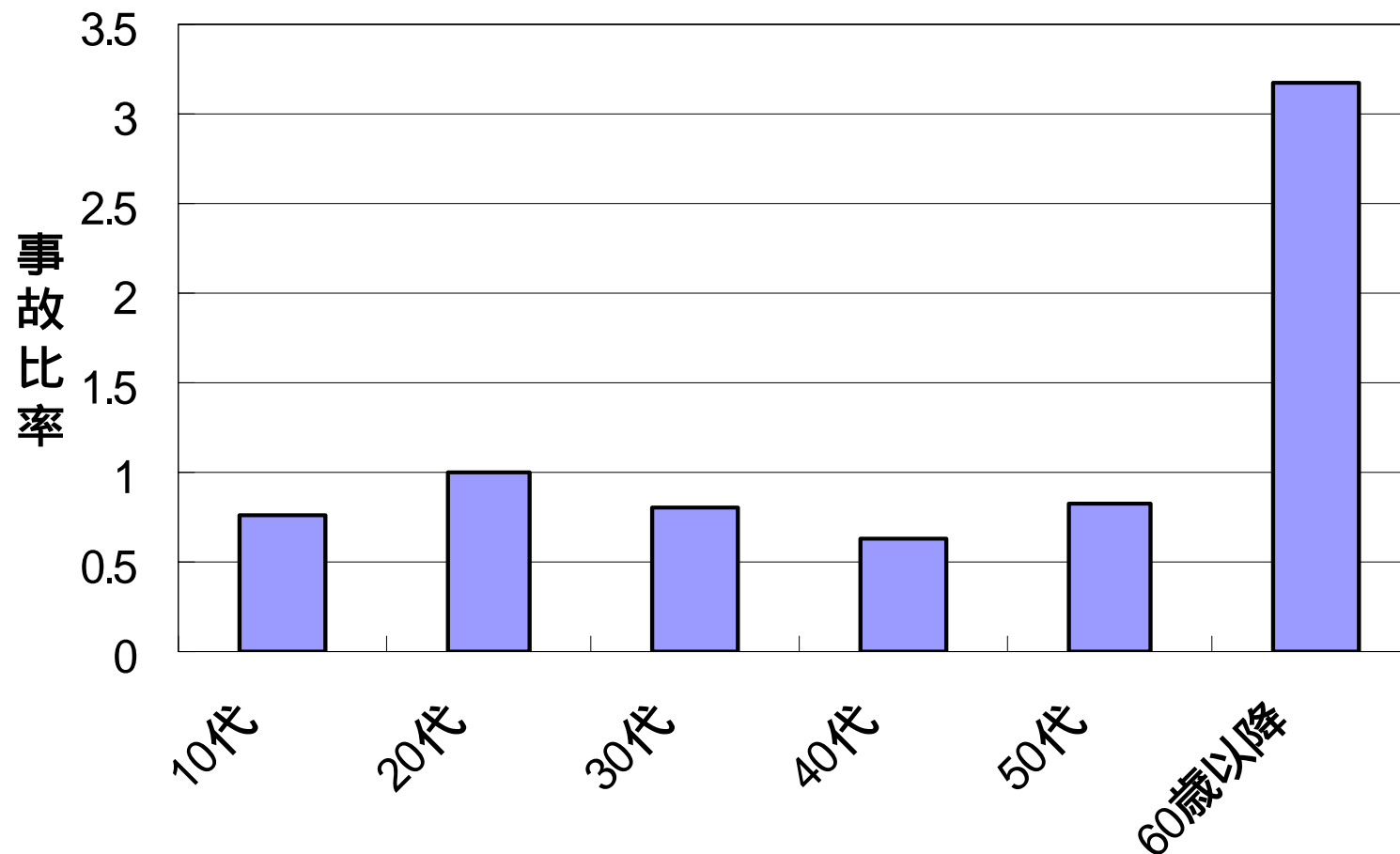
荷主協力会の  
認定制度

計算できる品質

職の魅力と  
付加価値アップ

# 高齢ドライバーは事故が多い?!

20代の事故率を1としたときの各年代の事故率



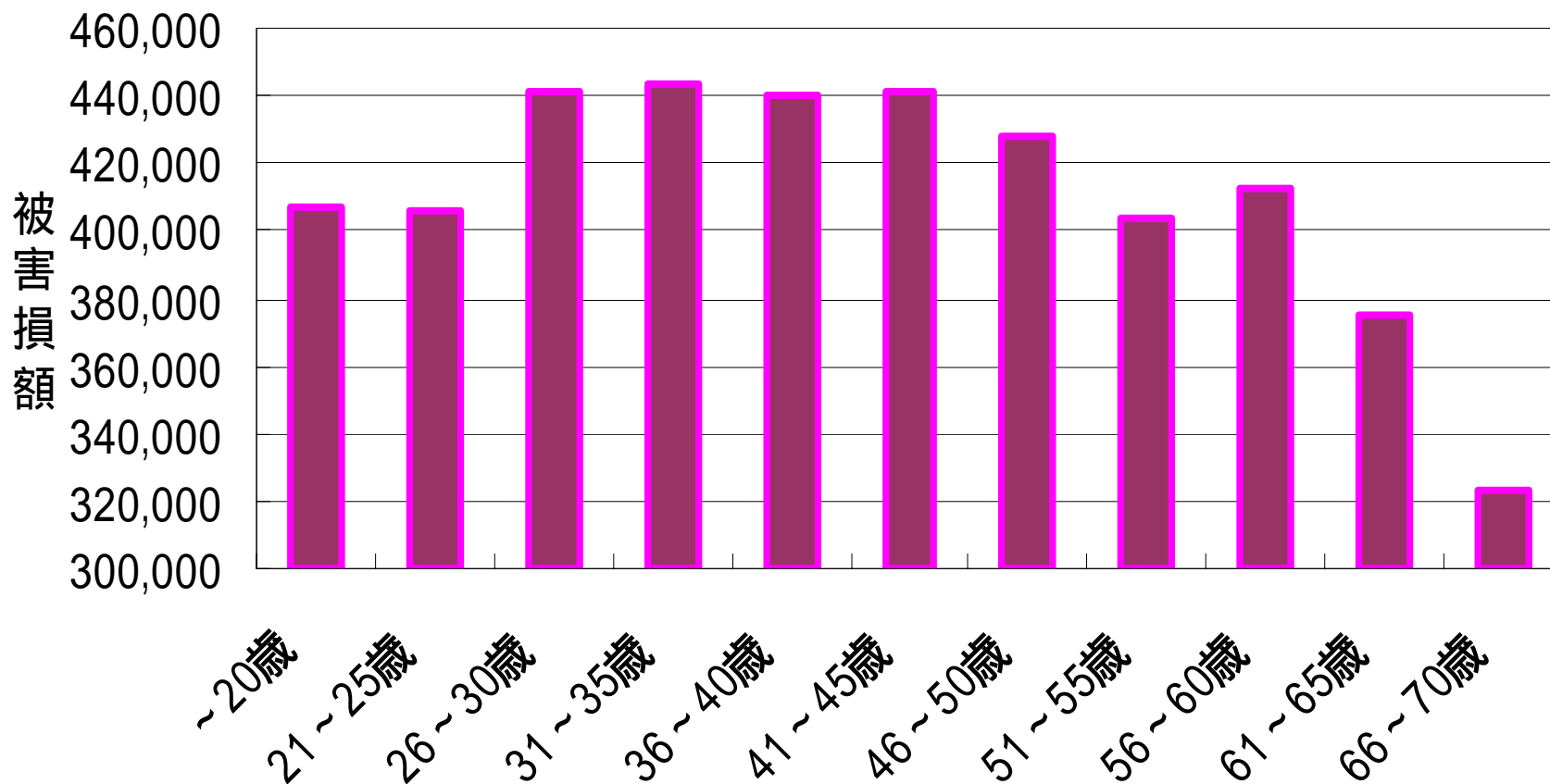
東京工業大学 伊藤研修室

2008.11.14

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*

# 高齢ドライバーの事故は小さい?!

各年代での1件あたりの被害損額



東京工業大学 伊藤研修室

2008.11.14

*Kawasaki-Rikuso Transportation Co., Ltd.*